

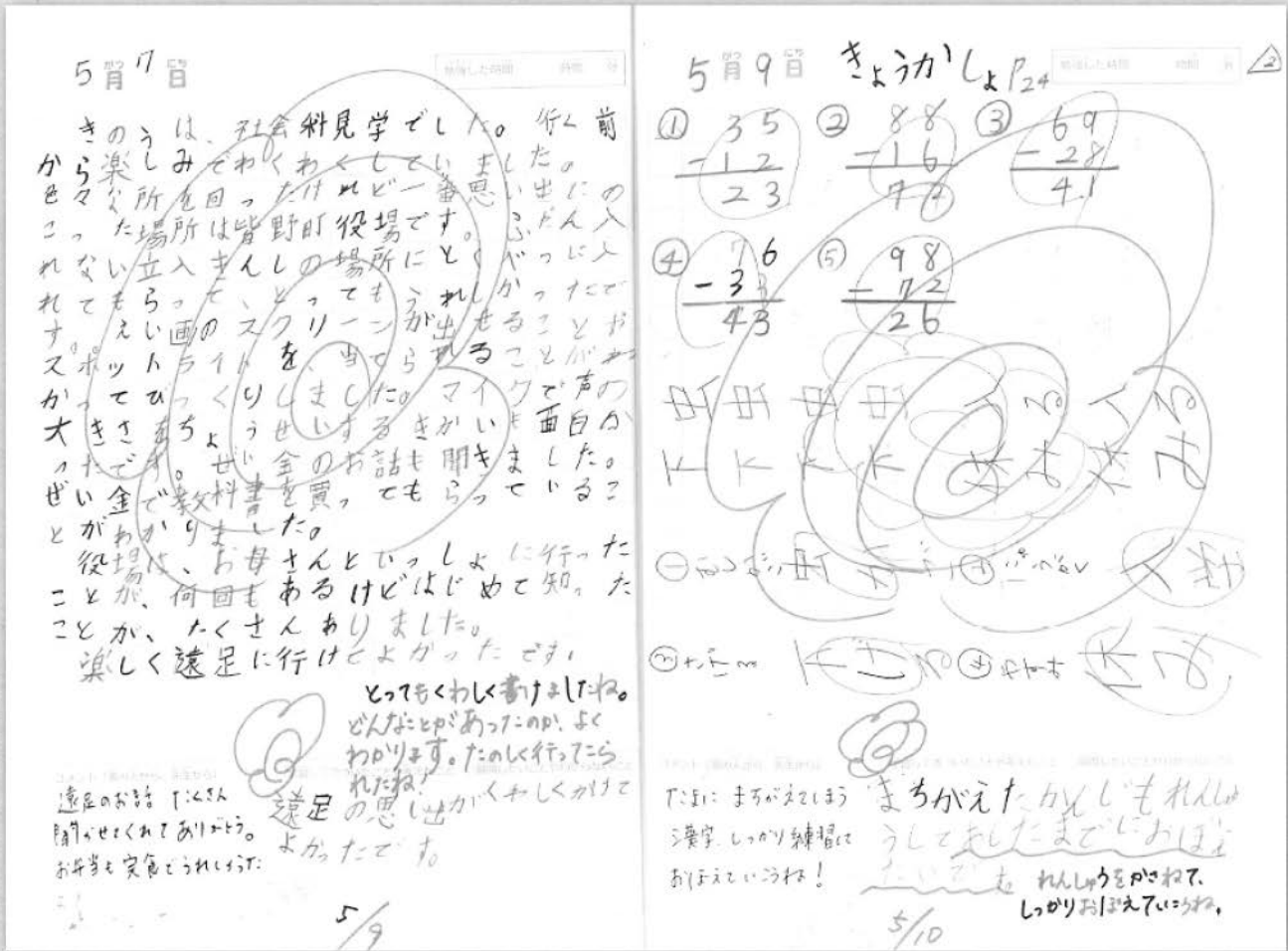
★潜入取材★

自主学习ノートを活用して学習習慣の育成に向けた取組をしている学校のひとつ、三沢小学校に行ってみました。



5時間目が始まる前の10分間を「自主学习の時間」として、児童全員が自主学习ノートを使って自主学习をしています。

漢字の書き取りや、算数のドリルなど児童自身で見つけた課題を、10分間集中して自主学习している児童の姿が印象的でした。



☆ノートを見せていただきました☆

三沢小学校の先生は、

「ノートを活用して、児童は自然にやる気になってくれている。低学年の児童も自主学习の型を示すことで、積極的に自主学习してくれるようになった。保護者のコメント欄があることで、家庭との連携が図れ、学力の向上につながるのではないかと期待している。」と話しています。



子どもの学力の向上には、先生の熱心な指導はもちろん、保護者が子どもの学習に関心があることが深く関わっています。この自主学习ノートを活用して、子ども・保護者・先生が手を取り合って豊かな教育による子どもの学力の向上のきっかけとなっていくことが期待されます。